

兵庫縣丹波地方の葉虫相

山本 義 丸

Yoshimaru Yamamoto: The Fauna of Chrysomelid-beetles
of Tamba Province, Hyogo-Prefecture.

兵庫県立柏原高等学校生物研究会において数年来郷土丹波の昆虫相を調査し、すでに種々の機会にその一部を発表して来たが、本報は鞘翅目、多食亜目、食葉類の葉虫科について現在までの記録をまとめたものである。筆者等の採集区域はほとんど水上郡に限られて居り、多紀郡での採集は唯1回に過ぎないが、両郡の昆虫相は全般的に大同小異と考えられる。葉虫科の昆虫はいずれも小形であるため、主として sweeping あるいは beating 採集に依つて得られた。誘蛾燈に飛来するものは少い。標本の同定には、比較的大形であるか又は普通の種であつて図鑑その他文献に依つて正確を期せられるものの外は、過半数を中条道夫氏を頼りて同定して頂いた。総数 133、概ね本州に普通の種であるが、若干の注目すべき種と日本乃至は本州の未記録種とを含んでいる。しかしながら調査不充分のためか、当然産する筈でなお未採集のものも少数有り、今後更に精密な調査を期すものである。

本論に先立ち、御多用の所を数次にわたつて標本の同定を頼りし、また本報目録の校閲を始め種々御教示にあすかつた中条道夫氏に深甚の謝意を表す。また稀少種を採集して援助された所の柏原高校井上三義氏、神楽中学校犬島辰男氏、並に柏原高校生物研究会の越智研一郎、前川勝一、竹内利海、白井元弘の諸君、更に神戸地方のキベリハムシについて御教示下さつた高橋寿郎氏に対して、それぞれ厚く感謝する。

本文はなるべく簡潔にするため、主要な図鑑に明確に記述されている種については下記の如き符号を以てこれを示すに止める。

- a. 日本の甲虫、正統【横山桐郎】、(1930—1931)
- b. 日本昆虫図鑑【湯浅啓温】、(1932.1950)
- c. 日本昆虫大図鑑【松村松年】、(1935)
- d. 原色日本昆虫図説【堀 浩】、(1939)
- e. 原色甲虫図譜【平山修次郎】、(1940)
- f. 本邦産カメノコハムシの解説【安富和男】、新昆虫 I—10, 11, (1949)

Order COLEOPTERA

Suborder POLYPHAGA

Division PHYTOPHAGA

Family CHRYSOMELIDAE

Group EUPODES

Subfamily Donaciinae

1. *Donacia provosti* Fairmaire イネクイハムシ
b, c, e. 5~6.5mm. 幼虫はイネの根を食害し、成虫は燈火に飛来するものが稀でない。
〔分布〕本州、九州、朝鮮、台湾、東シベリヤ。

Subfamily Orsodacninae

2. *Syneta adamsi* Baly ホソスゲハムシ
a, b, c, e. 5~7.5mm. 本州ではやゝ高地性といわれ、神楽村、多紀郡小金岳等に産する。
〔分布〕北海道、本州、九州、満洲、アムール。

Subfamily Criocerinae

3. *Crioceris parvicollis* Baly ホソクビナガハムシ
a, c. 約7mm. 翅鞘赤褐色で頭部及び前胸背が銅黒色。サルトリイバラより得られるがあまり多くない。
〔分布〕本州、九州。
4. *Crioceris rugata* Baly キイロクビナガハムシ
a, b, c, e. 7~8mm. 頭部黒色、前胸背は翅鞘と同じく赤褐色。稀でない。
〔分布〕本州、四国、九州、東シベリヤ。
5. *Crioceris subpolita* Motschulsky
アカクビナガハムシ、アカツヤハムシ
a, b, c, e. 9~10mm. 赤褐色、翅鞘は点刻微かで光沢が強い。神楽村より1頭採集(VIII—1951)。
〔分布〕北海道、本州、四国、九州、琉球、北支。

6. *Lema adamsi* Baly
約5.5mm. 黄褐色で4黒点を有する。神楽村稲土で1頭得たが稀なようである。(VI—1952)
〔分布〕本州、四国、九州、朝鮮、支那。
7. *Lema concinnipennis* Baly
キバラリクビボンハムシ
c, e. 約6mm. 背面青藍色、腹面尾端の3節は黄色。柏原に少くない。食草はツユクサである。
〔分布〕本州、四国、九州、朝鮮、支那。

8. *Lema delicatula* Baly キオビクビボンハムシ
c, e. 約4.5mm. 頭黒色、前胸背赤褐色、翅鞘藍色で中央に赤褐色の横帯がある。柏原で1頭(V—1950)。
〔分布〕本州、四国、九州。
9. *Lema diversa* Baly var. *lewisii* Baly
ツマキルリクビボンハムシ

a, c, e. 約6mm. 原種はアカクビボソハムシと称し前胸背及び翅鞘赤褐色、本変種は翅鞘が後端を残して大部分青藍色。変種は郡内各地に普通であるが、原種はまだ採集されない。食草ツクサ。

〔分布〕本州、四国、九州、朝鮮、支那。

10. *Lema honorata* Baly ヤマイモハムシ

b, e. 約6mm. トロロイモの葉上に普通。

〔分布〕本州、九州、佐渡、朝鮮。

11. *Lema puncticollis* Curtis ルリクビボソハムシ

a. 約6mm. 全体黒藍～青藍色。多くない。

〔分布〕北海道、本州、四国、九州、佐渡、蒙古、シベリヤ、欧洲。

12. *Lema tristis* Herbst キアシクビボソハムシ

約3mm. 背面全く青藍色で触角黒色、脚は橙褐色。郡西北の遠阪村より1頭採集(VIII—1952)。

〔分布〕本州、四国、九州、対馬、朝鮮、蒙古、シベリヤ、南欧。

Group CAMPTOSTOMES

Subfamily Clytrinae

13. *Clytra laeviuscula* Ratzeburg

ヨツボシサルハムシ

a, b, c, e. 8~10mm. 本邦ではやゝ高地に産するもので、粟鹿峯頂上附近で2頭採集された。

〔分布〕本州、四国、九州、朝鮮、北支、シベリヤ、欧洲。

14. *Gynandrophthalma aurita* Linné

キボシルリハムシ

a, b, c, e. 5~6mm. 中条氏によると *Cyaniris* 属を用いるのは正しくない。柏原で採れるが少い。

〔分布〕北海道、本州、四国、佐渡、朝鮮、シベリヤ、欧洲。

15. *Gynandrophthalma cyanea* Fabricius

ムネアカルリハムシ

a, b, c, e. 約5mm. 神楽村から1頭採集されているが、当地方では稀なようである(VIII—1951)。

〔分布〕北海道、本州、四国、シベリヤ、欧洲。

Subfamily Cryptocephalinae

16. *Coenobius piceus* Baly ヒメキアシタマハムシ

c. 約2mm. 楕円形、光沢ある黒色、脚黄褐色。前胸背の後縁に1列の点刻を横列し、翅鞘は点刻列10条、肩部に小隆起がある。柏原で1頭(VII—1951)。

〔分布〕本州、四国、九州。

17. *Cryptocephalus approximatus* Baly

バラルリサルハムシ

a, b, c, e. 5~6mm. バラ科植物に普通。

〔分布〕北海道、本州、四国、九州、朝鮮、満洲、

東シベリヤ。

18. *Cryptocephalus bilineatus* Linné var. *moriwakii* Azuma タテジマサルハムシ変種

c (原種). 3~3.5mm. 原種は翅鞘黄褐色で各1黒条を有し、翅基部から会合線も黒条をなす。本変種は更に中央を横切る黒条があり、一見黒地に4黄褐紋ある様。柏原に稀でないが、原種は採集されない。

〔分布〕本州。(シベリヤ、欧洲)。

19. *Cryptocephalus japanus* Baly

ヤツボシサルハムシ

a, b, c, e. 8~9mm. 柏原でクリの葉上から1頭採集し、神楽村でも1頭得た。

〔分布〕本州、九州、朝鮮、支那、東シベリヤ。

20. *Cryptocephalus nigrofasciatus* Jacoby

タテジマキサルハムシ

c. 2.5mm. 体黒色、胸赤褐色、翅鞘黄色に太い黒条1対。柏原に稀でないが黒条が甚だ薄れている。

〔分布〕本州、四国。

21. *Cryptocephalus scitulus* Baly カシワサルハムシ

c, e. 約3mm. 前種に似るが、体下黄褐色で翅鞘の黒条は太く鮮明。柏原と神楽村から得たが少い。

〔分布〕本州、四国、九州、佐渡。

22. *Cryptocephalus sexpunctatus* Linné

ムツボシサルハムシ、クロボシサルハムシ

b, c, e. 約5mm. 5月頃に多い普通種。

〔分布〕北海道、本州、樺太、朝鮮、シベリヤ、欧洲。

23. *Cryptocephalus tetradecaspilotus* Baly

ジノウシホシサルハムシ

c. 約4mm. 楕円形、黄褐色で背面に14個の黒紋がある。柏原には8月頃稀でない。

〔分布〕本州、九州。

24. *Dioryctus lewisii* Baly

キアシタマハムシ

b. 約3mm. 半球形、光沢ある黒色、翅鞘は10点刻列と肩部に著しい小隆起をもつ。鴨庄村から1頭採集したのみである(VI—1951)。

〔分布〕本州、四国、九州。

25. *Dioryctus* sp.

前種に酷似するが前胸背が黄色である。柏原及び黒井町から各1頭採集している。

26. *Pachybrachys eruditus* Bates ハギサルハムシ

a, b. 約4mm. 神楽村で2頭採集されたが稀なようである。翅鞘の黒条はほとんど消失している。

〔分布〕本州、四国、九州。

Subfamily Chlamisinae

27. *Chlamisus spilota* Baly

ムシクソハムシ

b. 約3mm. 光沢を欠く暗褐色で全体に皺が多く、鱗翅目幼虫の糞に酷似する。柏原でキリシマツツジを食害中の幼虫、成虫多数採集した。中条氏によると、*Bolochesis* 属を用いるのは妥当でない。

〔分布〕 本州、四国、佐渡。

Group CYCLICA

Subfamily Lamprosominae

28. *Lamprosoma cupreatum* Baly

ドウガネツツヤハムシ

a, b, c. 約3mm. 金属光沢ある黒銅色又は青藍色。翅鞘肩部が側方に張る卵形をなす。普通種。

〔分布〕 北海道、本州、九州、朝鮮、琉球。

29. *Lamprosoma nigrocoeruleum* Baly

約3mm. 青藍色で前種に酷似するが、体形がほど完全な楕円形である。柏原で採集したが少い。

〔分布〕 北海道、本州、四国、九州。

Subfamily Eumolpinae

30. *Acrothinium gaschkevitchii* Motschulsky

アカガネサルハムシ

a, b, c, d, e. 7~8mm. ブドウ類の葉に普通。

〔分布〕 北海道、本州、四国、九州、台湾、支那、印度、シベリヤ。

31. *Basilepta fulvipes* Motschulsky

アオバネサルハムシ

a, b, c. 3~4mm. 普通種、背面金緑色で脚黄褐色の基本型の外に、前胸赤褐色のもの、脚が黒色のもの、全体青藍色のもの等を採集している。

〔分布〕 本州、九州、朝鮮、満洲、東シベリヤ。

32. *Basilepta fulvipes* M. var. *coerulescens* Weise

アオバネサルハムシ変種

3mm. 青藍色。黒井町で1頭採集したが、本州からの記録はないようである。

〔分布〕 四国、朝鮮、支那。

33. *Basilepta pallidulum* Baly チャイロサルハムシ

b, c. 約5mm. 赤褐色、体下黒色。少い。

〔分布〕 本州、四国、九州。

34. *Chrysochus chinensis* Baly オオサルハムシ

c. 約9mm. 帯紫藍色、頭部は前胸下に隠れる。サツマイモの害虫とされるが、郡内では黒井町で1頭採集されたのみ(Ⅷ—1950)。

〔分布〕 本州、朝鮮、満洲、北支、東シベリヤ。

35. *Cleoporus variabilis* Baly ヒトミヒメサルハムシ

約2.5mm. 卵形で膨隆し、光沢ある黒色、顔面と触角基部数節及び脚は赤褐色。また全体赤褐色のもの、翅鞘側方に黒紋あるもの等もある。柏原に稀でない。

〔分布〕 本州、四国、九州、朝鮮、満洲、北支、シベリヤ。

36. *Colasposoma dauricum* Mannerheim

イモサルハムシ

a, b, e. 5~6.5mm. 青藍色又は金緑色。サツマイモの害虫であるが郡内では稀なようである。

〔分布〕 本州、九州、朝鮮、北支、東シベリヤ。

37. *Lypesthes ater* Motschulsky リンゴヨフキハムシ

b, c, e. 約7mm. 黒色で白粉に被われ、この粉は容易に脱れる。神楽村稲土のクルミ葉上に普通。

〔分布〕 北海道、本州、四国、九州、佐渡、北支。

38. *Nodina chalcosoma* Baly

アオガネヒメサルハムシ

c. 2~2.5mm. 卵形で金緑色又は藍色、体下黒色。柏原では草中に少くない。

〔分布〕 本州、四国、九州、琉球、台湾、支那。

39. *Pagria flavopustulata* Baly クロバサルハムシ

c. 約2mm. 黒色、触角黄褐色、脚赤褐色。柏原にて1頭採集したのみ(Ⅵ—1951)。

〔分布〕 本州、四国、九州、佐渡、対馬、台湾。

40. *Pagria signata* Motschulsky

ヒメキバネサルハムシ

b. 約2.5mm. 黒色乃至褐色、一般に頭、前胸黒色で翅鞘褐色。柏原で雑草中に普通。

〔分布〕 本州、九州、佐渡、対馬、支那、印支、セロン、印度、シベリヤ。

41. *Scelodonta lewisi* Baly

約3mm. 青藍色。柏原にて1頭のみ(Ⅵ—1951)。

〔分布〕 本州、四国、九州、支那。

42. *Trichochrysea japana* Motschulsky

トビサルハムシ

a, b, e. 約7mm. 永上郡の妙高山、多紀郡の小金岳で5月に各1頭採集したのみ。

〔分布〕 本州、九州、朝鮮、北支、台湾。

43. *Xanthonia placida* Baly キカサハラハムシ

a, c. 約2.5mm. 黄褐色で背面微毛に被われる。クワの害虫といわれ、稀でない。

〔分布〕 本州、四国、九州。

Subfamily Chrysomelinae

44. *Chrysolina aurichalcea* Mannerheim

ヨモギハムシ

a, b, c, d, e. 7~9mm. 青藍色のものが多いが時に黒銅色のものも居る。普通種。

〔分布〕 北海道、本州、四国、九州、樺太、朝鮮、満洲、支那、蒙古、シベリヤ、琉球、台湾、ビルマ。

45. *Chrysolina exanthematica* Wiedemann

ハツカハムシ

a, b, c, e. 11~13mm. 神楽村には少くないようである。柏原でも1頭採集した。

〔分布〕 北海道、本州、四国、九州、朝鮮、満洲、支那、シベリヤ、印度。

46. *Chrysolina nikkoensis* Jacoby

ニツコウルリハムシ

c. 約5.5mm. 黒藍色、翅鞘には規則正しい10条の点刻列がある。黒井町にて1頭のみ(Ⅶ-1952)。

〔分布〕 本州。

47. *Chrysomela populi* Linné

ドロノキハムシ

b, c, e. 約10mm. ヤマナラシの葉に稀でない。

〔分布〕 北海道、本州、九州、朝鮮、支那、シベリヤ、歐洲、北アフリカ。

48. *Chrysomela vigintipunctata* Scopoli

ヤナギハムシ

a, b, c, d, e. 約8mm. ヤナギに大発生。

〔分布〕 北海道、本州、四国、九州、朝鮮、満洲、シベリヤ、中欧。

49. *Gastrolina thoracica* Baly

クルミハムシ、ヒラタハムシ

a, b, c, e. 7~8mm. 6月頃神楽村稲土のクルミ葉上に多いが、他からはあまり採集されない。

〔分布〕 本州、四国、北支、アムール。

50. *Phaedon brassicae* Baly

ダイコンサルハムシ

b, c. 約4mm. ダイコン、カブラの害虫。

〔分布〕 本州、四国、九州、琉球、台湾、支那。

51. *Phytodecta (Asiphytodecta) rubripennis* Baly

フジハムシ

a, b, c, d, e. 4.5~6mm. フジの葉に普通。

〔分布〕 本州、四国、九州、北支。

52. *Plagioderia versicolora distincta* Baly

ヤナギルリハムシ

a, c, e. 約4mm. ヤナギ類の葉に普通。ダイコンサルハムシに似るが翅鞘の点刻は列をなさない。

〔分布〕 北海道、本州、四国、九州。

Group TRICHOSTOMES

Subfamily Galerucinae

53. *Agelasa nigriceps* Motschulsky

キクビアオハムシ

a, b, c. 約6.5mm. 氷上郡で粟鹿峯及び三尾山、多紀郡で小金岳から各1頭。山地帯の産である。

〔分布〕 北海道、本州、四国、九州、満洲、支那、アムール。

54. *Agelastica caerulea* Baly

ハンノキハムシ

a, b, c, e. 8~9mm. 一般に普通種とされるが、当地方では黒井町から1頭採集したのみ(Ⅶ-1951)。

〔分布〕 北海道、本州、四国、九州、朝鮮、満洲、アムール、琉球、北アメリカ。

55. *Apophyllia viridipennis* Jacoby

約5mm. 前胸背黒色で翅鞘緑色。粟鹿峯で2頭採集されたのみである(Ⅶ-1951)。

〔分布〕 本州。

56. *Arthrotus niger* Motschulsky

ムナグロツヤハムシ

a. 4. 5~6mm. 色彩変化多く、全体褐色のもの、頭部黒色もの、頭及び前胸背黒色もの、翅鞘中央に黒紋のあるもの、全体黒色のもの等がある。

〔分布〕 本州、四国、九州。

57. *Aulacophora femoralis* Motschulsky

ウリハムシ

a, b, c, d, e. 7~8mm. ウリ類に大害。

〔分布〕 本州、四国、九州、朝鮮、支那、琉球、台湾。

58. *Aulacophora nigripennis* Motschulsky

クロウリハムシ

a, b, c, d, e. 6~7mm. 各地に稀でない。

〔分布〕 本州、四国、九州、琉球、台湾、支那、アムール。

59. *Clerotilia flavomarginata* Jacoby

キアシヒゲナガアオハムシ

c. 約4.5mm. 体細長く前胸背ほぼ矩形で赤褐、翅鞘緑藍色、脚黄褐、触角長く黒褐。柏原にて1頭採集したのみ(Ⅶ-1951)。

〔分布〕 本州、四国。

60. *Cneorane elegans* Baly

キムネアオハムシ

c, e. 約5mm. 体黒色、頭部及び前胸背赤褐、翅鞘金緑色。粟鹿峯で2頭採集された。

〔分布〕 本州、四国、九州、朝鮮。

61. *Fleutiauxia ornata* Baly

クワハムシ

a, b, c, e. 5~7mm. クワ等に普通。

〔分布〕 北海道、本州、四国、九州、朝鮮、満洲、アムール。

62. *Galerucella (Hydrogaleruca) distincta* Baly

イチゴハムシ

a, b, c. 約4mm. 柏原と黒井、多くない。

〔分布〕 北海道、本州、四国、九州、朝鮮、満洲、支那、アムール、琉球。

63. *Galerucella (Xanthogaleruca) maculicollis*

Motschulsky

ニレハムシ

a, b, c, e. 約6mm. 神楽村で1頭採集したが当

地方では少いようである。

〔分布〕本州、四国、九州、北支、アムール。

64. *Galerucella (Pyrhalta) viburni annulicornis*

Baly

サンゴジメハムシ

b, c, 5.5~8 mm. ガマズミの葉上に普通。

〔分布〕本州、四国、九州、満洲、支那。

65. *Gallerucida bifasciata* Motschulsky

イタドリハムシ

a, b, c, d, e. 8~10 mm. 普通種。

〔分布〕北海道、本州、四国、九州、佐渡、対馬、朝鮮、支那。

66. *Gallerucida lewisi* Jacoby ?

約5.5 mm. 体は黒色で光沢あり、翅鞘に4個の橙赤紋を有する。神楽村から2頭採集されているが上記学名の種とは異なるようである。多紀郡小金岳でも1頭。

〔分布〕本州。

67. *Liröetis coeruleipennis* Weise

6~7 mm. 全体黒色で翅鞘青藍色。5月に妙高山でスイカヅラ葉上に普通。神楽村、小金岳にも産する。

〔分布〕本州。

68. *Lochmaea (Tricholochmaea) semifulva* Jacoby

アカタデハムシ

c. 約4.5 mm. *Galerucella* に近似。鴨庄村で1頭採集したが少いようである (VI-1951)。

〔分布〕本州、四国、九州、佐渡、満洲、北支、アムール、アルタイ。

69. *Luperodes menetriesi* Faldermann

ウリハムシモドキ

a, b, c. 5~6 mm. 郡内各地に少くない。

〔分布〕北海道、本州、四国、九州、樺太、朝鮮、満洲、北支、アムール。

70. *Luperodes pallidulus* Baly

キイロクワハムシ

b, c. 約5 mm. 全体黄白色、少い。

〔分布〕本州、四国、九州、琉球、台湾、ウスリ。

71. *Luperus (Calomicrus) flaviventris* Motschulsky

キバラヒメハムシ

c. 3~5 mm. 体黒色、背面青藍色、腹部黄褐色。柏原では少くない。

〔分布〕本州、四国、九州、佐渡、朝鮮、満洲、アムール、支那、琉球、台湾。

72. *Luperus (Calomicrus) japonicus* Fleischer

ハラグロヒメハムシ

約4 mm. 前種に似るが腹部黒色、触角基4節褐色。神楽村で1頭採集したのみ (VI-1951)。

〔分布〕本州。

73. *Monolepta dichnoa* Harold

ホタルハムシ

a, b, c, e. 3~6 mm. 雑草中に普通。

〔分布〕北海道、本州、四国、九州、佐渡。

74. *Morphosphaera japonica* Hornstedt

イチモンジハムシ

b, c, e. 8~9 mm. 沼貫村にて井上三義氏がイタビカヅラの葉上から採集された。

〔分布〕本州、九州、支那、アムール。

75. *Oides bowringi* Baly

キベリハムシ

e. 11~14 mm. (時に10, 15 mm). 体は黄色、頭部、前胸背、翅鞘周囲及び合線黄褐色で翅鞘の大部青藍色、光沢強く美しい。本種は1863年香港産の標本によつて記載され、後朝鮮からも発見された。台湾にも記録があるが産地ではないらしい。我国では古くから神戸背山(六甲山~鶴越)に発見されるが他には産せず、大陸より渡来したものと考えられている。高橋寿郎氏によると神戸ではモクレン科のビナンカヅラを食草とする由である。

筆者が知る神戸以外の産地は神崎郡長谷村小段ヶ峯 (VIII-1950, 及び VII-1951, 各1頭、西村公夫氏採集) と宍粟郡三方村国有林 (VIII-1952, 1頭、松井俊公氏採集) とそれから氷上郡とである。氷上郡では1938年頃篠ヶ峯で細見末男氏が1頭採集されたのが初めて、1949年8月篠ヶ峯で徳田昌三氏1頭、1950年8月栗鹿峯で大島辰男氏が1頭採集された。更に1952年8月篠ヶ峯において筆者は越智研一郎君と共に14頭採集し他にも目撃した。大部分ススキの葉に止つていたが、数頭は1本の蔓草から採集した。食草は完全な葉がほとんど無くなつていたが、茎の香からモクレン科のマツブサと判定した。これは最初の記録であろう。本種は全くの単食性ではないようである。以上3、4地点はいずれも神戸背山から60~80 kmの距離に在る。次第に分散したものであろうか、如何。

〔分布〕本州(兵庫)、朝鮮、支那。

76. *Paraluperodes suturalis nigrobilineatus* Motschulsky

フタスジヒメハムシ

c, e. 2.5~3.5 mm. 黄色で翅鞘に各1黒縦条を有する。イネ、ダイズの害虫といわれ、普通。

〔分布〕北海道、本州、四国、九州、朝鮮、満洲、北支、アムール。

77. *Paraulaca (Semacia) angulicollis* Motschulsky

アトボジハムシ

a, b, c, d, e. 4.5~5.5 mm. 当地では少い。

〔分布〕北海道、本州、四国、九州、台湾、支那。

78. *Paraulaca quadriplagiata* Baly

ヨツボシハムシ

c. 約5.5 mm. 前種に似るが4黒紋がある。柏原で1頭採集したが稀なようである (V-1950)。

〔分布〕 本州、四国、九州、佐渡。

79. *Stenoluperus nipponensis* Laboissiere

ヒゲナガウスバハムシ

c. 約3.5mm. 体黒色、背面青藍色、触角は体より長い。鴨庄村にて1頭採集したのみ (VII—1951)。

〔分布〕 本州、四国、九州、満洲、北支、アムール。

Subfamily Alticinae

80. *Liprus hirtus* Baly クビボントビハムシ

約2.5mm. 長形、黒色、前胸は幅よりやや長く円筒形、後縁近く横溝状に縦れ黄毛を疎生する。翅鞘は側縁ほぼ平行し点刻列明瞭。柏原で1頭 (VII—1951)。

〔分布〕 本州、四国、九州。

Subfamily Halticinae

81. *Aphthona perminuta* Baly ツブノミハムシ

1.5~2mm. 長卵形、背面緑藍色、脚及び触角黄褐乃至黒褐。妙高山で採集された (XI—1951)。

〔分布〕 本州、四国、九州。

82. *Aphthona pryeri* Baly

2~2.5mm. 黄褐色、前胸背橙褐、触角は基3節を除き暗褐。柏原でバラの花から採集した。

〔分布〕 本州、九州。

83. *Aphthona semiviridis* Jacoby

約2mm. 長卵形、光沢強い青綠色、脚黄褐、触角黄褐で先端暗褐。篠ヶ峯で1頭採集した (VIII—1952)。

〔分布〕 北海道、本州、四国、九州、樺太。

84. *Aphthona strigosa* Baly

約2mm. 長卵形、黒銅色、触角基半及び前脚中脚は黄色。柏原にて1頭採集した (VI—1951) が本州未記録。

〔分布〕 四国、九州。

85. *Aphthona varipes* Jacoby

約1.8mm. 長卵形、光沢強い藍黑色、触角及び脚は黄褐、後腿節暗褐。柏原にて雑草中より2頭採集した (IX—1950) が、現在の日本からは記録がない。

〔分布〕 台湾、支那、印度支那。

86. *Aphthona angustata* Baly

ニセカミナリハムシ

2~3mm. 長卵形、黒藍色、前胸背に広い横溝があるが側縁には達せず、翅鞘はやや長方形、触角暗褐で基部黄褐、脚暗褐。神楽村にて採集 (V—1951)。

〔分布〕 本州、九州。

87. *Argopus clypeatus* Baly

オキイロマルノミハムシ

c, e. 5~5.5mm. 半球形でやや狭く、橙褐色、触角は基3節を除き黒色、脚の脛跗節黒色。ボタンヅルや

センニンソウに少くない。(本種と同じ和名に呼ばれ同じ食草をもつ *A. balyi* Harold は酷似するが、略円形で触角黄褐である。当地には未記録。)

〔分布〕 本州、四国、九州、佐渡。

88. *Argopus punctipennis* Motschulsky

キイロマルノミハムシ

c. 約3.5mm. 前種を縮小した如く、半球形橙褐色、触角は基3節を除いて暗褐。柏原では少くない。

〔分布〕 本州、四国、九州、佐渡。

89. *Chaetocnema concinnicollis* Baly

約1.5mm. 黒銅色又は藍黑色、長卵形膨隆強く、頭部幅広く複眼突出、前胸背は強大な点刻を密布、翅鞘に強大な点刻列10条。柏原で採集したが少い。

〔分布〕 本州、四国、九州。

90. *Chaetocnema discreta* Baly

約1.5mm. 黒銅色、長卵形膨隆強く、頭は比較的小形、前胸背の点刻細微。柏原で1頭採集 (VII—1951)。

〔分布〕 北海道、本州、四国、支那、印度支那。

91. *Chaetocnema granulosa* Baly

約1.5mm. 前種に酷似し、藍黑色。柏原で採集したが少い (X—1950)。

〔分布〕 本州、九州、台湾。

92. *Crepidodera recticollis* Jacoby

約2mm. 長卵形膨隆強く、褐色、前胸背は横長矩形で後部に広い横溝あり、点刻微で光沢強く、翅鞘には不明瞭な点刻列。柏原で2頭採集 (VII—1951)。

〔分布〕 本州。

93. *Haltica coerulea* Baly ヒメカミナリハムシ

a. 3.5~4mm. 本属は前胸背の後部に側縁に達する横溝がある。青藍色、体下及び脚は黒藍色。普通。

〔分布〕 本州、四国、九州、佐渡、対馬、琉球、台湾、支那、印度。

94. *Haltica cyanea* Weber カミナリハムシ

5~5.5mm. 前種よりやや大形、前胸背横溝は強く波状に屈曲する。少くない。

〔分布〕 本州、四国、九州、台湾、支那、比島、ボルネオ、ジャバ、スマトラ、ビルマ、印度。

95. *Haltica picipes* Baly ナビカミナリハムシ

約2mm. 黒色、前胸背は光沢が強いが後縁に沿って点刻密、翅鞘は点刻が密。篠ヶ峯で1頭採集したのみ (VIII—1952)。

〔分布〕 本州、九州。

96. *Haltica viridicyanea* Baly コカミナリハムシ

3.5~4mm. ヒメカミナリハムシと識別し難いが、翅鞘を鏡検すると特有の鯨肌状縮刻がある。普通。

〔分布〕 本州、四国、九州、琉球、朝鮮、満洲、支

那、印度。

97. *Hermaeophaga adamsi* Baly

約2 mm. 長卵形膨隆し青藍色、前胸背横位の矩形で4角尖り後縁に沿つて広い横溝あり、点刻微で光沢強く、翅鞘には不明瞭な点刻列あり、触角暗褐で基4節黄色、脚暗褐。柏原(VI—1951)と黒井(IX—1952)で各1頭採集されたが本州未記録種である。

〔分布〕九州、対馬。

98. *Lipromima minuta* Jacoby

約2 mm. 黄灰色、翅鞘に点刻縦条あり、後腿節肥大する。神楽村で1頭採集したのみ(VI—1952)。

〔分布〕本州、四国、九州、支那。

99. *Longitarsus amicus* Baly

ヒメキイロチビノミハムシ

1.5~2 mm. 黄褐色、長卵形で膨隆著しく、後腿節は膨大、前胸背の側縁中央が小さく彎入する。少い。

〔分布〕本州、九州。

100. *Longitarsus haemorrhoidalis* Jacoby

約2 mm. 体形は同属のものに似て、黒色で翅端赤褐、触角暗褐、脚黄赤褐。黒井と妙高山で採集されたが多くはない(VII, IX—1951)。

〔分布〕本州。

101. *Longitarsus lewisi* Baly キイロチビノミハムシ

c. ♀ 2~2.5 mm. 他のものに比しやゝ大形、黄褐色。柏原と鴨庄で採集したが、多くない。

〔分布〕北海道、本州、四国、九州、南樺太。

102. *Longitarsus* sp.

前種に似ているが黒銅色をなす。種名不詳。日本未記録。柏原にて1頭採集した(VII—1951)。

103. *Luperomorpha collaris* Baly

約2.5 mm. *Phyllotreta* に近似し、黒色、前胸背周縁褐色を帯び光沢強く、触角黒色で基3節褐色、脚暗褐。黒井町で1頭採集されたのみ(IX—1952)。

〔分布〕本州、九州、台湾、支那。

104. *Mantura fulvipes* Jacoby

約2 mm. *Psylliodes* に似た種、前胸背は翅鞘とほぼ同幅、帯青黒色、脚褐色。黒井町で1頭採集されたのみ(IX—1952)。

〔分布〕本州、九州。

105. *Nonarthra cyaneum* Baly ルリマルノミハムシ

3.5~4 mm. 半球形、背面青藍色、触角及び脚黒色、腹部黄褐、後腿節著しく膨大。あまり多くない。

〔分布〕北海道、本州、四国、九州、佐渡、支那、印度支那。

106. *Philopona vibex* Erichson

約4 mm. 長卵形、光沢強く、前胸背は幅が長さの

3倍、澄褐、翅鞘は後方にやゝ広く点刻弱く、黄褐色で全合線黒く又2黒条あり、脚黒色、後跗節暗褐で爪節が球形に膨大。柏原で2頭採集した。本州未記録。

〔分布〕四国、台湾、支那、印度支那、印度。

(但し var. *japonica* Baly. 及び ab. *limbata* Weise は本州。)

107. *Phyllotreta funesta* Baly クワノミハムシ

c. 3~4 mm. 長卵形、黒色、前胸背横位で側縁僅に膨出、小点刻あり、翅鞘は後方にやゝ広く点刻明瞭、脚は所々褐色。雑草中に稀でない。

〔分布〕北海道、本州、四国、九州。

108. *Phyllotreta vittata* Fabricius キスジノミハムシ

b, c. 約2 mm. ダイコン、白菜等の大害虫。

〔分布〕日本、朝鮮、満洲、支那、樺太、琉球、台湾、印度支那、シヤム、スマトラ、シベリヤ、欧洲、北アメリカ、南アフリカ。

109. *Phyllotreta tenebrosa* Jacoby

キアシノミハムシ

c. 2~3 mm. *P. funesta* に似るが小形、光沢強い。黒色、触角と脚黄色。柏原と小倉岳に産し、少い。

〔分布〕本州、四国、九州。

110. *Pseudodera xanthospila* Baly

フタホシオオノミハムシ

b, e. 5~7 mm. 赤褐色、翅端近く側方に黄紋1対。妙高山でサルトリイバラから採集したが少い。

〔分布〕本州、九州、台湾、北支。

111. *Psylliodes angusticollis* Baly

ナスノミハムシ、ダイコノミハムシ

c. 2~2.5 mm. 長卵形、緑藍光沢ある黒色、前胸背前方に狭まりやゝ梯形、点刻に被われ、翅鞘点刻列明瞭、体下黒色、触角赤褐又は黒褐で基3節黄褐、脚も赤褐乃至黒褐。柏原で採集したが少い。

〔分布〕北海道、本州、四国、九州、台湾、樺太。

112. *Psylliodes balyi* Jacoby

約2 mm. 前種に酷似し識別困難。柏原で2頭採集した(XI—1950)が、現在の日本からは未記録である。

〔分布〕琉球、台湾、支那、印度支那、スマトラ。

113. *Psylliodes difficilis* Baly

約2.5 mm. 本種も前種等に酷似する。前胸背の幅は長さの2倍、点刻が相当に強い。柏原にて、少い。

〔分布〕本州、四国、九州。

114. *Sangariola punctatostriata* Motschulsky

カタクリハムシ

a, b, e. 約6 mm. 柏原で1頭採集(VI—1951)。

〔分布〕北海道、本州、四国、九州、朝鮮、北支、琉球。

115. *Sebaethe plagioderoides* Motschulsky

ヒゲナガルリノミハムシ

a, c. 4.5~5 mm. 略卵形、背面青藍色、光沢鈍く、体下黒色、触角黒色で基3節黄褐。あまり多くない。

〔分布〕本州、四国、九州、朝鮮、満洲、支那、アムール、台湾。

116. *Sphaeroderma balyi* Jacoby

クロバタマノミハムシ

約2 mm. 短い卵形、強く膨隆、頭及び前胸背黄褐、翅鞘黒色で細かい点刻列あり、脚黄褐、体下黒色。神楽で1頭採集されたのみ(Ⅶ—1951)。

〔分布〕北海道、本州。

117. *Sphaeroderma placida* Harold

約2 mm. S. fuscicornis に似て翅鞘のみ黒色。妙高山にて1頭採集されたのみ(Ⅺ—1951)。

〔分布〕北海道、本州。

118. *Sphaeroderma abdominalis* Jacoby

〔分布〕本州、四国、九州。

119. *Sphaeroderma fuscicornis* Baly ?

〔分布〕本州、四国、九州、支那。

120. *Sphaeroderma seriata* Baly ?

〔分布〕九州。(本州未記録)。

以上3種いずれも2.5~3 mm. の短卵形、膨隆著しく、黄褐、橙褐、赤褐等を呈し互に酷似している。また他にも近似種がある。

121. *Trachyaphthona sordida* Baly

トビイロヒゲナガノミハムシ

c. 約2 mm. 帯紫黒褐色、前胸背横位の矩形で光沢強く、翅鞘は後方にやや広く、細小点刻を密布。柏原で採集したが多くはない。

〔分布〕本州、四国、九州。

Group CRYPTOSTOMES

Subfamily Hispinæ

122. *Dactylispa angulosa* Solsky キベリトゲトゲ

a, b, c, e. 4~4.5 mm. クマギ林に稀でないが、幼虫は下草のキク科植物の潜葉虫であるという。

〔分布〕北海道、本州、朝鮮、支那、アムール。

123. *Dactylispa subquadrata* Baly カタビロトゲトゲ

a, b, c, d. 約5 mm. クマギの潜葉性害虫(幼虫)であるが、黒井で1頭採集されたのみ。

〔分布〕本州、四国、九州。

124. *Monochirus moerens* Baly

クロトゲトゲ、カヤノトゲトゲ

b. 約4.5 mm. *Rhadinosa nigrocyanæa* Motschulsky クロリトゲトゲに酷似するが、黒色で、藍色を帯びない。粟鹿峯、篠ヶ峯の頂上草原に多い。

〔分布〕本州、九州、支那。

Subfamily Cassidinae

125. *Aspidomorpha difformis* Motschulsky

ジンガサハムシ

a, b, c, e, f. 約9 mm. 神楽村でヒルガオから採集したが当地方には少ない。

〔分布〕北海道、本州、九州、琉球、朝鮮、満洲、ウスリ。

126. *Cassida fusciorufa* Motschulsky

ヨモギカメノコハムシ

a, f. 約6 mm. 背面赤褐、腹面と脚黒色。稀でない。

〔分布〕北海道、本州、四国、九州、朝鮮、アムール、台湾。

127. *Cassida japona* Baly

イノコヅチカメノコハムシ

b, f. 4.5~6 mm. イノコヅチに稀でない。

〔分布〕本州、四国、九州、台湾、支那、印支。

128. *Cassida piperata* Hope ヒメカメノコハムシ

b, c, f. 4.5~5.5 mm. アカザに稀でない。

〔分布〕北海道、本州、九州、朝鮮。

129. *Cassida vittata* Villerg

スジミドリカメノコハムシ

f. 約5 mm. 背面緑色、翅鞘に金緑色に光る縦条あり、体下黒色。芦田村で1頭、稀種(Ⅶ—1951)。

〔分布〕本州、北支、シベリヤ、歐洲。

130. *Deloyala vespertina* Boheman

コガタカメノコハムシ

a, b, e, f. 5~6 mm. 神楽村で採集されたが少い。

〔分布〕本州、四国、九州、琉球、台湾、支那、アムール。

131. *Metriona sigillata* Gorham

イカリヒメジンガサハムシ

b, f. 6~7 mm. 柏原で採集したが少い。

〔分布〕本州、九州。

132. *Metriona thais* Boheman

セモンジンガサハムシ

b, d, f. 5~6 mm. 各地に稀でない。

〔分布〕本州、四国、九州、台湾、支那、印支。

133. *Thlaspidia japonica* Spaeth

イチモンジカメノコハムシ

a, b, e, f. 8~9 mm. 大形で、ムラサキシキブの葉上に稀でない。

〔分布〕本州、四国、九州、支那。

(Nov. 1952)